



2023年6月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2023年2月13日

上場会社名 株式会社ボルテージ
コード番号 3639 URL <https://www.voltage.co.jp/>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 津谷 祐司
問合せ先責任者 (役職名) 経財本部長 (氏名) 柴山 大輔

TEL 03-5475-8141

四半期報告書提出予定日 2023年2月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2023年6月期第2四半期の連結業績(2022年7月1日～2022年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年6月期第2四半期	2,305	18.8	36		36		37	
2022年6月期第2四半期	2,840		325		312		423	

(注) 包括利益 2023年6月期第2四半期 45百万円 (%) 2022年6月期第2四半期 414百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
2023年6月期第2四半期	5.89	
2022年6月期第2四半期	65.94	

(注) 「収益認識に関する会計基準」(企業会計基準第29号 2020年3月31日)等を2022年6月期第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、2022年6月期第2四半期に係る各数値については、当該会計基準等を適用した後の数値となっておりますが、2021年6月期第2四半期に係る各数値については遡及適用を行っておりませんので、2022年6月期第2四半期の売上高の対前年同四半期増減率は記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率
	百万円	百万円	百万円	百万円	%
2023年6月期第2四半期	3,000		2,144		71.2
2022年6月期	3,060		2,189		71.3

(参考) 自己資本 2023年6月期第2四半期 2,137百万円 2022年6月期 2,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭
2022年6月期		0.00		0.00	0.00
2023年6月期		0.00			
2023年6月期(予想)					

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2023年6月期の期末配当予想は未定としております。

3. 2023年6月期の連結業績予想(2022年7月1日～2023年6月30日)

2023年6月期の連結業績予想につきましては、合理的な業績予想数値の算定が困難であることから記載しておりません。

注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(注)詳細は、添付資料9ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2023年6月期2Q	6,513,675 株	2022年6月期	6,513,675 株
期末自己株式数	2023年6月期2Q	91,581 株	2022年6月期	91,581 株
期中平均株式数(四半期累計)	2023年6月期2Q	6,422,094 株	2022年6月期2Q	6,422,094 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	7
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(会計方針の変更)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、緩やかに持ち直しています。実質総雇用者所得は、弱含んでおり、消費者マインドも、弱い動きとなっておりますが、企業収益は一部に弱さがみられるものの、総じてみれば改善しております。

当社グループにおきましては、「日本語女性向け」「英語・アジア女性向け」「男性向け」「電子コミック・コンシューマ」の4区分で事業を運営しております。

当第2四半期連結累計期間における売上は、「電子コミック・コンシューマ」が増加したものの、「日本語女性向け」「英語・アジア女性向け」「男性向け」が減少し、2,305,913千円（前年同期比18.8%減）となりました。費用は、売上減少による販売手数料の減少、広告宣伝費の減少、Voltage Entertainment USA Inc.の解散に伴う従業員の退職等による給与及び法定福利費の減少、業務委託費用、派遣費用及び制作費等の減少による外注費の減少及びオフィス減床による賃借料の減少等により、全体として大幅に減少しました。その結果、営業損失は36,121千円（前年同期は営業損失325,393千円）、経常損失は36,104千円（同 経常損失312,898千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は37,812千円（同 親会社株主に帰属する四半期純損失423,483千円）とそれぞれ赤字縮小となりました。

事業区分別の主要タイトル、その略称及び経営成績は、以下のとおりであります。

事業区分	分類	主要タイトル	略称
日本語女性向け	読み物型（注1）	100シーンの恋+	100恋+
	アバター型（注2）	天下統一恋の乱 Love Ballad 誓いのキスは突然に Love Ring 眠らぬ街のシンデレラ 鏡の中のプリンセス Love Palace 新◆王子様のプロポーズ Eternal Kiss 魔界王子と魅惑のナイトメア 幕末維新 天翔ける恋	恋乱 誓い シンデ ミラプリ 王子 魔界 幕天
	カード型（注3）	あやかし恋廻り アニドルカラーズ	あや恋 アニドル
	ファンダム（注4）	ボルSHOP	—
英語・アジア女性向け	読み物型	Love365: Find Your Story（注5）	Love365
男性向け	カード型	六本木サディスティックナイト	六本木
電子コミック・コンシューマ	電子コミック	（ストア）ぼるコミ （レーベル）ボル恋comic	— VCレーベル
	コンシューマ	Nintendo Switch向け「眠らぬ街のシンデレラ」	—

①日本語女性向け

日本語女性向けは、「読み物型」「アバター型」「カード型」「ファンダム」に分類して展開しております。主に「アバター型」「読み物型」が減少し、売上高は1,485,200千円（前年同期比17.7%減）となりました。

②英語・アジア女性向け

主に「Love365」の減少及び、Voltage Entertainment USA, Inc.の解散及び清算を決議したことによるタイトル減少により、売上高は260,288千円（前年同期比48.0%減）となりました。

③男性向け

主に「六本木」が減少したことにより、売上高は441,982千円（前年同期比6.7%減）となりました。

④電子コミック・コンシューマ

電子コミック・コンシューマは電子コミック（ぼるコミ、VCレーベル）及びコンシューマ（Nintendo Switch向けコンテンツ）が該当します。

主にぼるコミ、Nintendo Switch向けコンテンツが増加したことにより、売上高は118,441千円（前年同期比88.1%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

(資産の部)

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、3,000,761千円（前連結会計年度末比59,264千円減）となりました。

流動資産は、2,212,362千円（同77,367千円減）となりました。その主な要因は、売掛金の減少71,630千円によるものであります。

固定資産は、788,399千円（同18,102千円増）となりました。その主な要因は、投資有価証券取得による投資その他の資産の増加16,871千円によるものであります。

(負債の部)

負債合計は、856,122千円（同14,141千円減）となりました。

流動負債は、748,240千円（同9,229千円減）となりました。その主な要因は、契約負債の増加33,959千円、賞与引当金の増加31,523千円及びその他の増加14,741千円があった一方で、買掛金の減少47,044千円及び未払費用の減少40,591千円があったことによるものであります。

固定負債は、107,881千円（同4,911千円減）となりました。その要因は、繰延税金負債の減少2,913千円及び長期借入金の減少1,998千円によるものであります。

(純資産の部)

純資産は、2,144,639千円（同45,123千円減）となりました。その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純損失の計上による利益剰余金の減少37,812千円によるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末と比較して52,602千円増加し、1,525,761千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、124,809千円の資金を得る結果（前年同四半期は156,696千円の支出）となりました。その主な要因は、売上債権の減少71,630千円及び未払消費税等の増加65,862千円によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、72,667千円の資金を支出する結果（前年同四半期は112,065千円の支出）となりました。その主な要因は、投資有価証券の売却及び償還による収入111,256千円があった一方で、投資有価証券の取得による支出167,174千円及び無形固定資産の取得による支出12,892千円があったことによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、2,031千円の資金を支出する結果（前年同四半期は53,049千円の支出）となりました。その主な要因は、長期借入金の返済による支出1,998千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社は、今2023年6月期より、市場動向を鑑みて戦略を軌道修正し、2025年6月期頃にアプリと新分野（電子コミック・コンシューマ）での「事業3本柱」を成立させるべく経営を進めています。日女アプリはファンダムを充実させ採算性の向上を図る「ファンダム戦略」、新分野は投資の第2フェーズとして拡大と強力IP（注6）創出に向けた「ヒットIP戦略」を推進中です。

当第2四半期連結会計期間は、アプリ事業において「ボル恋（注7）」15周年をはじめとしたイベント・グッズ販売等による盛り上げを実施。新分野において新規タイトルの制作に着手しております。

なお、業績予想については、当社グループを取り巻く事業環境の変化が激しく、信頼性の高い業績予想数値を算出することが困難であるため、非開示といたします。

- (注) 1. 読み物型：ストーリーを楽しむことがメインとなるタイプのアプリ。
2. アバター型：ストーリーをメインに、アバターなどのゲーム性を組み合わせたタイプのアプリ。
3. カード型：カードの収集・育成要素を持つタイプのアプリ。
4. ファンダム：作品へのポジティブな深い感情的なつながりから生まれたファン文化。当社グループのタイトルを消費するだけでなく、共感・応援するファン集団を指す。
5. Love365 : Find Your Story：日本語版恋愛ドラマアプリを翻訳した海外市場向けコンテンツであり、1つのアプリ内で複数のタイトルが楽しめる「読み物アプリ」。
6. IP：Intellectual Property（知的財産）。当社オリジナルのタイトル1つ1つを指す。
7. ボル恋：当社が提供する恋愛ドラマシリーズの総称。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年6月30日)	当第2四半期連結会計期間 (2022年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,473,158	1,525,761
売掛金	591,043	519,412
商品	30,511	34,993
前払費用	25,528	31,566
預け金	116,890	99,138
その他	52,665	1,557
貸倒引当金	△68	△68
流動資産合計	2,289,729	2,212,362
固定資産		
有形固定資産	20,489	18,268
無形固定資産		
ソフトウェア	45,634	49,311
コンテンツ	2,079	1,854
無形固定資産合計	47,714	51,166
投資その他の資産		
投資有価証券	321,884	340,067
その他	380,209	378,898
投資その他の資産合計	702,094	718,965
固定資産合計	770,297	788,399
資産合計	3,060,026	3,000,761
負債の部		
流動負債		
買掛金	144,646	97,601
未払金	3,741	700
未払費用	309,857	269,265
契約負債	206,867	240,826
未払法人税等	6,065	13,543
預り金	38,854	32,599
短期借入金	30,000	30,000
1年内返済予定の長期借入金	3,996	3,996
賞与引当金	—	31,523
その他	13,442	28,184
流動負債合計	757,470	748,240
固定負債		
長期借入金	109,677	107,679
繰延税金負債	3,115	202
固定負債合計	112,792	107,881
負債合計	870,263	856,122
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,250,714	1,250,714
資本剰余金	1,216,314	1,216,314
利益剰余金	△218,818	△256,631
自己株式	△100,222	△100,222
株主資本合計	2,147,988	2,110,175
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	7,057	458
為替換算調整勘定	27,968	27,257
その他の包括利益累計額合計	35,026	27,715
新株予約権	6,748	6,748
純資産合計	2,189,763	2,144,639
負債純資産合計	3,060,026	3,000,761

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
売上高	2,840,915	2,305,913
売上原価	1,204,761	943,623
売上総利益	1,636,153	1,362,289
販売費及び一般管理費	1,961,547	1,398,411
営業損失(△)	△325,393	△36,121
営業外収益		
受取利息	1,239	1,486
受取配当金	288	1,696
為替差益	6,079	—
投資有価証券売却益	261	87
不動産賃貸料	4,727	4,321
助成金収入	—	500
固定資産売却益	615	—
雑収入	2,095	2,572
営業外収益合計	15,306	10,665
営業外費用		
支払利息	639	628
為替差損	—	7,510
不動産賃貸費用	2,106	2,100
雑損失	65	407
営業外費用合計	2,811	10,647
経常損失(△)	△312,898	△36,104
特別損失		
減損損失	13,525	—
関係会社整理損	12,227	—
関係会社整理損失引当金繰入額	83,109	—
特別損失合計	108,862	—
税金等調整前四半期純損失(△)	△421,760	△36,104
法人税、住民税及び事業税	1,723	1,708
法人税等調整額	—	—
法人税等合計	1,723	1,708
四半期純損失(△)	△423,483	△37,812
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△423,483	△37,812

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
四半期純損失(△)	△423,483	△37,812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	7,590	△6,599
為替換算調整勘定	1,773	△711
その他の包括利益合計	9,363	△7,310
四半期包括利益	△414,119	△45,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△414,119	△45,123

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2021年7月1日 至 2021年12月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2022年7月1日 至 2022年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△421,760	△36,104
減価償却費及びその他の償却費	8,024	7,557
ソフトウェア償却費	8,058	9,879
減損損失	13,525	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	31,099	31,523
関係会社整理損失引当金の増減額(△は減少)	83,109	—
固定資産売却損益(△は益)	△615	—
受取利息及び受取配当金	△1,527	△3,183
為替差損益(△は益)	△10,074	25,122
投資有価証券売却損益(△は益)	△261	△87
支払利息	639	628
売上債権の増減額(△は増加)	276,335	71,630
仕入債務の増減額(△は減少)	△6,897	△47,044
預け金の増減額(△は増加)	△139,741	17,752
未払消費税等の増減額(△は減少)	△77,118	65,862
未払費用の増減額(△は減少)	△51,087	△41,078
契約負債の増減額(△は減少)	159,781	33,959
その他	△9,770	△21,665
小計	△138,280	114,753
利息及び配当金の受取額	1,527	3,183
利息の支払額	△639	△628
法人税等の支払額	△19,304	△1,813
法人税等の還付額	0	9,314
営業活動によるキャッシュ・フロー	△156,696	124,809
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△14,629	△7,154
有形及び無形固定資産の売却による収入	133	—
無形固定資産の取得による支出	△28,705	△12,892
差入保証金の差入による支出	△41,459	—
投資有価証券の取得による支出	△31,922	△167,174
投資有価証券の売却及び償還による収入	820	111,256
その他の収入	3,696	3,296
投資活動によるキャッシュ・フロー	△112,065	△72,667
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	30,000	30,000
短期借入金の返済による支出	△30,000	△30,000
長期借入金の返済による支出	△1,998	△1,998
配当金の支払額	△51,051	△33
財務活動によるキャッシュ・フロー	△53,049	△2,031
現金及び現金同等物に係る換算差額	8,531	2,493
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△313,280	52,602
現金及び現金同等物の期首残高	1,839,144	1,473,158
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,525,864	1,525,761

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会社方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することとしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

当社グループは、モバイルコンテンツ事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。